

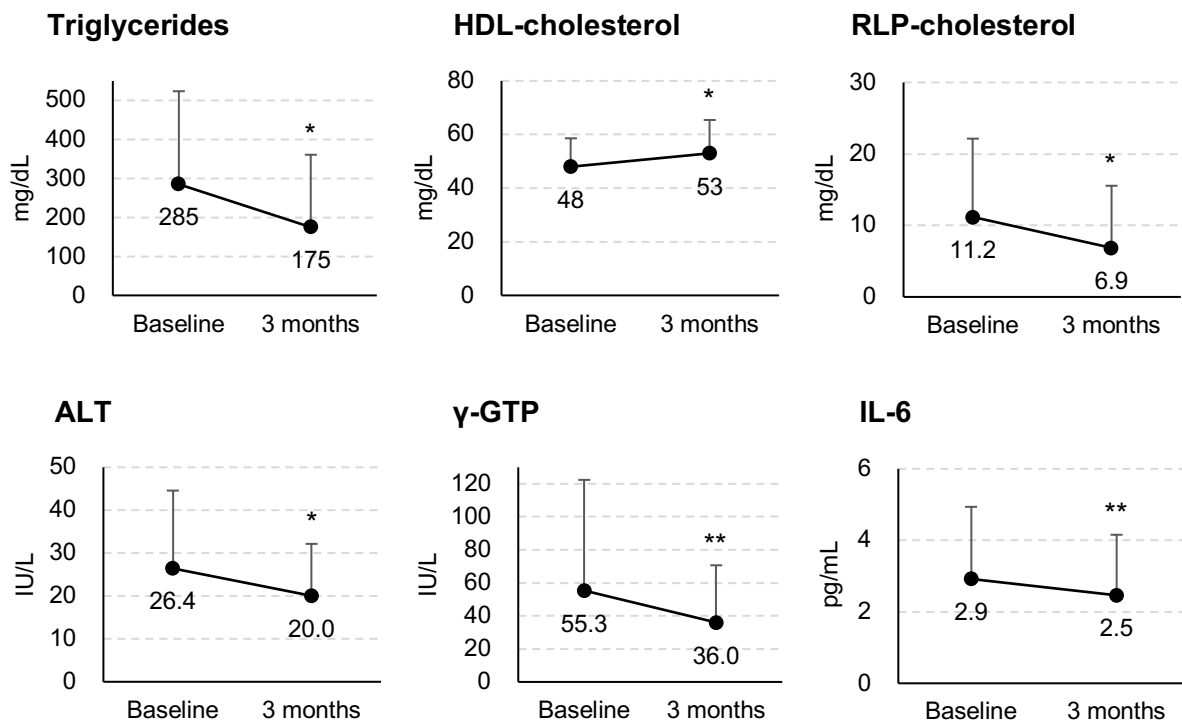
Effects of pemafibrate in patients with stroke and hypertriglyceridemia: baseline cerebral artery diseases and 3-month laboratory outcomes

Takao Hoshino, Kentaro Ishizuka, Sono Toi, Misa Seki, and Kazuo Kitagawa

Journal of Atherosclerosis and Thrombosis. 2021 July. Online ahead of print

高中性脂肪血症を有する脳卒中患者を対象として、新規高脂血症治療薬である選択的PPAR α モジュレーター(SPPARM α)、ペマフィブラートの治療効果を報告しました。

下図の通り、3ヶ月間の投与によって血中の中性脂肪、HDLコレステロール、レムナント様リポ蛋白(RLP)-コレステロールは、ベースラインと比べて有意に改善を示しました。また同時に肝胆道系酵素(ALT、 γ -GTP)の低下、炎症マーカー(IL-6)の低下もみられました。これらの結果は、本薬剤のもつ多面的効果を示唆するものと考えられました。引き続き長期間のフォローアップを行い、頭蓋内・外動脈の動脈硬化巣の進展度や脳心血管イベントの発症リスクについて評価を行う予定です。



* $P < 0.001$

** $P < 0.05$